

■ ゲスト出演

矢野 顕太郎 (プロドラマー・多肥小学校OB)



香川県高松市出身

10歳の時に北島一先生率いる多肥小学校金管バンド部に入部し、打楽器を始める。

中学時代からドラムセットの魅力に本格的に取り憑かれ、『将来はプロドラマーになる!!』と密かに心に誓う。

高校卒業後にポピュラーミュージックの音楽学校に通う為上京。

当初から色々なステージを踏む環境に恵まれ、2005年に再結成された『見砂和照と東京キューバンボーイズ』に参加したことをきっかけに、本格的にプロドラ

マーとしてスタート。

編成やジャンルにとらわれずに色々な音楽を楽しむ性格のおかげで、国内外問わず様々なジャンルのミュージシャンと共演。打楽器への愛情も冷めるところを知らず打楽器集団への参加も行っている。また指揮者の居る演奏環境で育った経験を活かし、宝塚歌劇団(東京宝塚劇場公演)、ホリプロ、東宝、劇団四季等のミュージカルオーケストラにドラマーとして参加している。

他にも歌手や役者のライブ・コンサートの演奏やCD・CM・劇伴等のレコーディングも行う。

セッションライブへの参加を積極的に行い、近年は様々なメンバー編成で自分のリーダーライブも展開している。

『今まで出会った人』全てに感謝し、『これから出会うこと』を楽しみに、『音楽が出来るありがたさ』を噛み締めながら、『一期一会』の気持ちを大切に、持ち前の強面と大きな体での派手なパフォーマンスで、自分の『音』を目指して日々精進中。

オフィシャルブログ；http://blog.livedoor.jp/yanoken_drums/

●主なライブ、レコーディング参加アーティスト

『見砂和照と東京キューバンボーイズ』〈LIVE&Rec〉『豊岡豊とスイングフェイス』〈LIVE〉
『Annekei (Vo)』〈LIVE&Rec〉『早川えみ (Vo)』〈Rec〉『Ryu (Vo)』〈LIVE&DVD〉
『Rie a.k.a Suzaku (Gt)』〈LIVE〉『叶正子 from サークス (Vo)』〈LIVE〉『岡部磨知 (Vn)』〈LIVE〉
『コサーカス (小堺一機とサーカス)』〈LIVE〉『斉藤光浩 from BOWWOW (Gt)』〈LIVE〉
『香寿たつき (元宝塚星組トップ)』〈LIVE〉『瀬奈じゅん (元宝塚月組トップ)』〈LIVE&DVD〉
『渡辺美里 (Vo)』〈Rec〉『César López from Havana Ensemble (Sax)』〈LIVE〉他にも多数。
他にセッションライブ等も合わせれば共演者多数

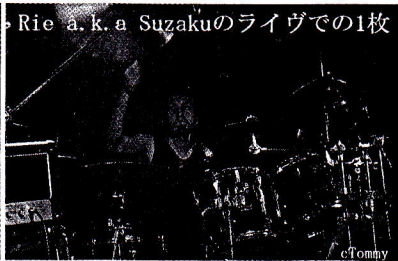
●主な参加ミュージカル (カッコ内は出演役者)

- ・宝塚『暁のローマ/レ・ビジュ・ブリアン』『明智小五郎の事件簿 - 黒蜥蜴 - / TUXEDO JAZZ』『ME AND MY GIRL』『ハプスブルクの宝剣/ポレロ』『ノハ・ボサノバ/めぐり会いは再び』 etc.
- ・ホリプロ『ペテン師と詐欺師 (鹿賀丈史、市村正親 等)』『ドロウジー・シャペロン (藤原紀香、小堺一機 等)』『BONNIE&CLYDE『俺たちに明日はない』(濱田めぐみ、田代万里生 等)』 etc.
- ・劇団四季『ソング&ダンス 55 ステップス』『春のめざめ』
- ・東宝『ニューヨークに行きたい!! (瀬奈じゅん、橋本さとし 等)』
- ・その他『The Musical AIDA『王家に捧ぐ歌』より (安欄けい、伊礼彼方 等)』『アニー』 etc.





Izumo-Frogs



Rie a.k.a Suzakuのライブでの1枚



矢野顕太郎
Latin Jazz Septet



見砂和照と東京キューバンボーイズ



♪ PTB ヘアレンツ・ティチャース・バンド

今回初めての試みとして名前の通り、教員と保護者によるバンドを組みました。最初は、5～6人で何かできればいいと思って声をかけたのですが、20名も集まりました。「子どもたちのお手本になるような演奏せないかなあ。」と言いつつ、楽器編成はバラバラ、楽譜も少人数用なのでいったいどうなることやら。ゲストの矢野さんに引っ張ってもらって頑張って演奏いたします。

◆メンバー

- 《古高松小》 関子彰比古(C.B.E.B保)安部忠明(Tp教) 《一宮小》岩田桂子(A.Sax教)
- 《牟礼北小》 平井克己(Tp教)合田真理緒(CI教)
- 《円座小》 尾崎淳(Gt保)東藤智(Tb保)久保雄司(A.Sax保) 西宇徹(A.Sax教)
- 《多肥小》 田村信子(B.CI保)鎌田祐輔(Tuba保)鎌田真由美(CI保)和田郁子(A.Sax保)
- 宮武弥早子(CI保)濱田紗耶香(Hr教)國末千恵子(Fl教)森仁志(Cor教)
- 《檀紙小》 三好賢太郎(CI教) 《氷上小》磯崎真里(K.B教)

《曲目》 モーニン 〈作曲〉 B. ティモンズ 〈編曲〉 藤井貞泰

ジャズ・ドラマーのアート・レイキーが1958年に発表したアルバムに、彼のバンドのピアニストのティモンズの作曲で演奏されています。ティモンズは牧師の息子で、幼い頃からゴスペルに親しんでいて、コール・アンド・レスポンスのイントロはゴスペルから着想したそうです。ブルーノート中でも人気の高いこの曲を渋く決めたい…です。

《曲目》 キューティー・ハニー 〈作曲〉 渡辺岳夫 〈編曲〉 山下国俊

変身バトルヒロイン・アンドロイドのキューティー・ハニーは1973年に少年チャンピオンに連載されて人気となり、その後アニメや実写版の映画もできました。PTBのおじさん達が熱心に漫画やアニメを見たのは言うまでもありませんが、軽快でノリノリの音楽も魅力のひとつでした。今日は、ドラムのビートに乗ってかっこよく決めたい…です。

♪ ドラムソロ

ドラムセットは、大きく分けて2種類の楽器達で構成されています。皮をはった太鼓類、様々な種類のシンバルからなる金物類。太鼓ひとつを叩くと言っても、叩くときに用いるもの(スティック、マレット、ブラシ等)で当然音色は違いますし、スティックだけでも握り方や持つ長さ、当てる角度に変化をつけるだけで音色は変化します。さらに、太鼓の真ん中、隅の方、リム(ふち)、胴など音の鳴る場所はたくさんあります。シンバルも同様に様々な音色が出せます。

今日は、上記の2種類の楽器たちに加え、カウベル等の小物類も使って色々な音を鳴らしてみたいと思います。♪この演奏には、楽譜が存在しません。どの楽器をどう鳴らすかは、僕が演奏しながら創り上げていきます。メロディーを奏でることができないドラムでどんな音楽ができあがるか、お楽しみに！(顕太郎)